

競技日程 9月5日(土)

競技役員受付 7:00～
 チーム受付 7:15～
 競技役員・チーム代表者会議 7:30
 保護者協力役員受付 8:00～
 競技終了予定 14:00

終了後全員で片付け・消毒

跳躍

No.	競技開始	会場入場時間	招集完了	クラス	種目	人数	実施場所他
1	9:00	7:40	8:40	中学男子	走幅跳	23	バックA、Bピット
				高校男子		6	
2	9:10	7:50	8:50	中学男子	走高跳	3	Bゾーン
				高校男子		2	
3	9:30	8:20	8:30	中学男子	棒高跳	6	メイン
				中学女子		6	
4	10:50	9:30	10:30	中学女子	走幅跳	11	バックAピット
				高校女子		1	
5	11:10	9:50	10:50	中学女子	走高跳	15	Bゾーン
				高校女子		2	
6	13:00	11:40	12:40	高校男子	三段跳	1	メイン
				高校女子		5	

※ピットを使った跳躍練習は、競技開始50分前より、現地の審判員の指示のもとで行うことができる。

(ただし、棒高跳は会場入場時間より現地にて練習を行うことができる。)

投てき

No.	競技開始	競技場入場	招集完了	クラス	種目	人数	規格他
1	9:40	8:20	9:20	中学女子	砲丸投	3	2.721kg Aゾーン
				中学男子		3	4.000kg Aゾーン
				中学男子		10	5.000kg Aゾーン
				高校男子		1	6.000kg Aゾーン
				高校女子		1	4.000kg Aゾーン
2	12:00	10:40	11:40	中学男子	ジャベリックスロー	5	500g
				中学女子		7	500g
				高校男子	やり投	3	800g
				高校女子		1	600g

※投てき物を使った投てき練習は競技開始50分前より現地の審判員の指示のもとで行うことができる。

競技日程 9月6日(日)

競技役員受付 7:00～
 チーム受付 7:15～
 競技役員・チーム代表者会議 7:30
 保護者協力役員受付 8:00～
 競技終了予定 14:05 終了後全員で片付け・消毒

トラック

No.	競技開始	会場入場時間	招集完了	クラス	種目	組数	人数	備考
1	8:40	7:30	8:30	小学男子	100m	5	35	
2	9:05	7:55	8:55	小学女子	100m	5	39	
3	9:45	9:05	9:35	共通女子	800m	3	17	1組・2組
		9:15	9:45					3組
4	10:05	9:25	9:55	共通男子	800m	2	15	
5	10:20	9:40	10:10	共通女子	400m	1	3	
6	10:25	9:45	10:15	共通男子	400m	2	13	
7	10:45	10:05	10:35	共通女子	1500m	1	11	
8	10:55	10:15	10:45	共通男子	1500m	3	44	1組・2組
		10:25	10:55					3組
9	11:25	10:45	11:15	共通女子	200m	1	6	
10	11:30	10:50	11:20	共通男子	200m	1	6	
11	11:45	11:05	11:35	中学女子	100mH	2	15	規格0.762m-8.0m
12	12:00	11:20	11:50	中学1年男子	100mH	1	4	規格0.838m-8.50m
13	12:05	11:25	11:55	高校女子	100mH	1	4	規格0.838m-8.50m
14	12:15	11:35	12:05	中学男子	110mH	1	7	規格0.914m-9.14m
15	12:25	11:45	12:15	高校男子	110mH	1	3	規格1.067m-9.14m
16	12:35	11:55	12:25	共通女子	100m	8	57	1組・2組・3組
		12:10	12:40					4組・5組・6組
		12:25	12:55					7組・8組
17	13:15	12:35	13:05	共通男子	100m	10	75	1組・2組・3組
		12:50	13:20					4組・5組・6組
		13:05	13:35					7組・8組・9組・10組

2020年度諏訪地区陸上競技記録会

9月5日(土)フィールド競技 競技役員

(○印は主任、兼は兼務)

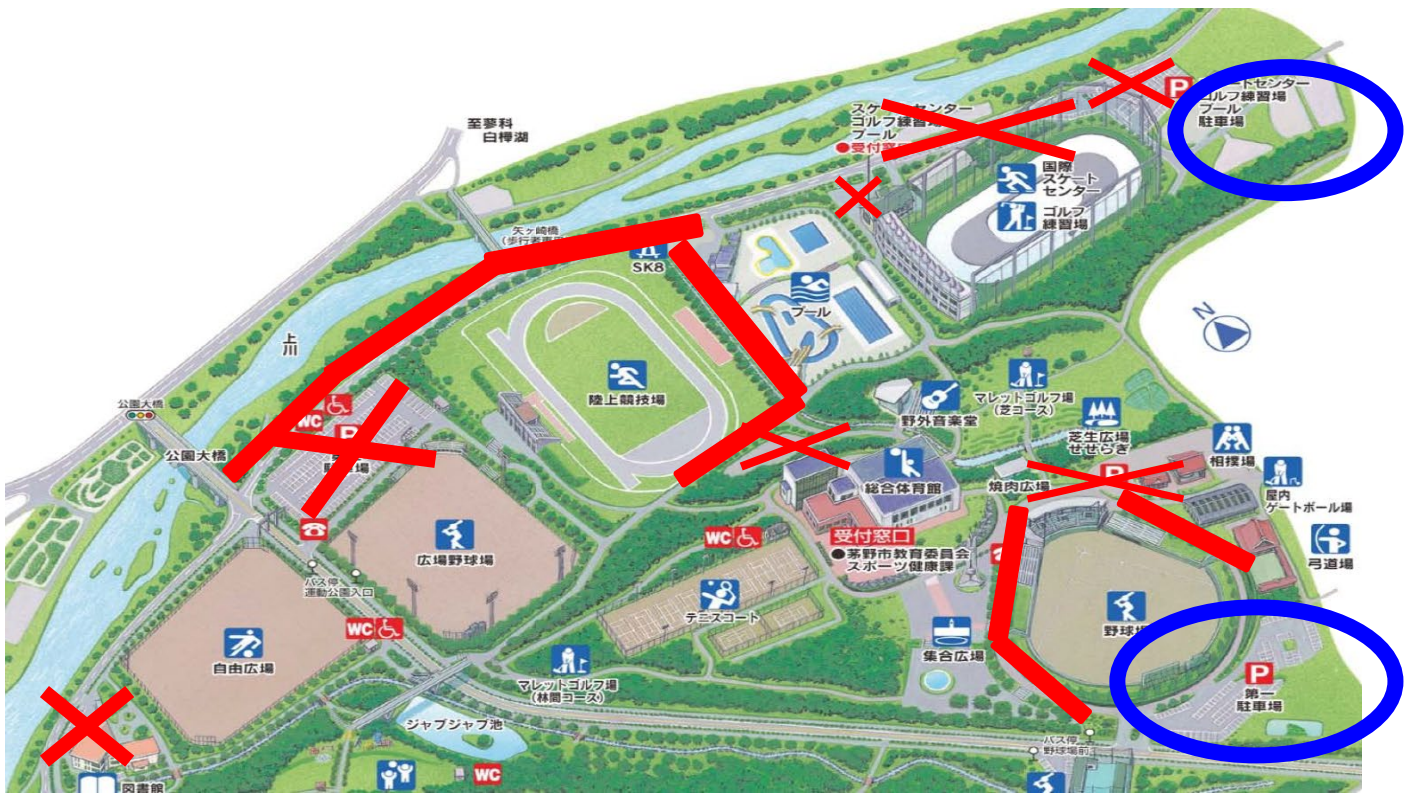
総務員	葛城 光 一				
技術総務	山崎 将 文				
審判長	中村 茂 夫				
TIC/庶務・役員	中澤 隆 一	○小林 初 美	武居 悠 輔	峯村 修 平	小松 友 美
マーシャル アナウンサー	○名取 和 訓	塚原 健 太	小林 季 生		
記録・情報処理員	池田 杏 奈				
競技者係	○矢花 之 宏	小沢 哲 彦	森 安 夫	矢沢 翔 吾	
風力計測員	○加賀見 澄 男	清水 茂 美	藤 森 直 明	進 藤 久 美	河西 まゆみ
走高跳	宮坂 昌 弘				
走幅跳	○木下 栞	小島 康 弘	三ツ木 貴 也		
(三段跳)	○篠原 克 修	三澤 光 晴	中村 勝	①久高 拓馬	志村 尚 士
棒高跳	玉垣 政 博	菅 沼 真 洸	北原 遼司(協力)	茅野 正和(協力)	堀内 順(協力)
投擲審判員	○田中 米 人	①加賀見 一 輝	①両角 優 介	山浦 寛 人	
	○井出 竜 也	大池 由 介	柄澤 真 野	中島 信 一 良	①中島 公 徳
	清水 勇介(協力)				
医務員	中村 弥 生				
協力役員係	(兼)武居 悠 輔				

9月6日(日)トラック競技 競技役員

(○印は主任、兼は兼務)

総務員	葛城 光 一				
技術総務	山崎 将 文				
審判長	中村 茂 夫				
TIC/庶務・役員	名取 和 訓	○小林 初 美	武居 悠 輔	峯村 修 平	
マーシャル アナウンサー	○塚原 健 太	小林 季 生			
記録・情報処理員	池田 杏 奈				
ウォームアップ場係	○矢花 之 宏	小沢 哲 彦	森 安 夫	矢沢 翔 吾	
競技者係	小松 友 美				
風力計測員	○加賀見 澄 男	②山岡 清 孝	藤 森 直 明	進 藤 久 美	木下 栞
用器具係	○宮坂 昌 弘	②新村 守			
写真判定員	○柄澤 真 野	三ツ木 貴 也			
監察員	○①小平 昌 紀	河西 まゆみ	菅 沼 真 洸	※周回記録を兼ねる	
	○清水 茂 美	田中 米 人	中澤 隆 一	三沢 光 晴	
	大池 由 介	玉垣 政 博			
スターター	○②橘 麗 仁	②吉田 幹 弘	中村 勝	志村 尚 士	
出発係	○②平野 幸 規	②荻原 信 幸	井出 竜 也	小島 康 弘	山浦 寛 人
	②篠原 夏 季	堀内 順(協力)			
荷物運搬係	○中島 信 一 良	清水 勇介(協力)			
医務員	中村 弥 生				
協力役員係	(兼)武居 悠 輔				

駐車場の利用について



9月5日

運動公園内で陸上競技以外のイベントも予定されています。

本記録会参加者の送迎・競技役員の駐車場は見取り図の青丸で囲んだ場所＝スケートセンターゴルフ練習場東側の未舗装駐車場と第一駐車場に限定いたします。※スケートセンターゴルフ練習場周囲の舗装された駐車場は駐車禁止です。

赤色マークで示した、運動公園その他駐車場及び構内への駐車はできません。周辺道路への駐車は取締対象になります。

送迎のみで陸上競技場前の第二駐車場への乗り入れは渋滞や事故の原因にもなりかねませんので、ご遠慮ください。

9月6日

第二駐車場への駐車もできますが、他のイベントも予定されていますので、できるだけ青丸で囲んだ場所＝スケートセンターゴルフ練習場東側の未舗装駐車場を利用してください。

1日目 フィールド競技会場図

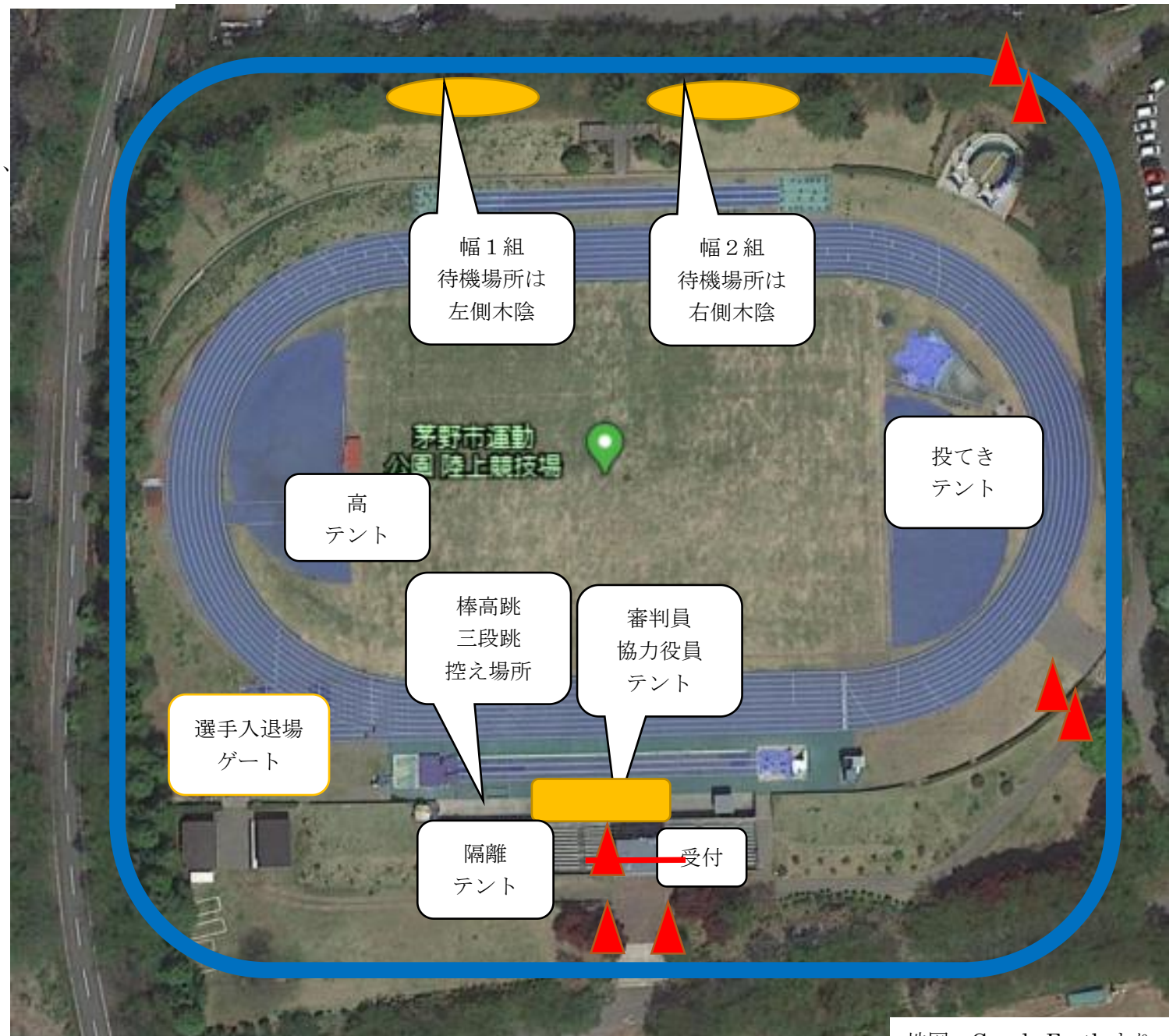
 の内側は競技場内として考えます。

本大会は無観客で行うため、この中は、選手、競技役員、協力役員以外の立ち入りはできません。

競技場入り口となる階段より、関係者以外の立ち入りを禁止しますので、ご協力をお願いいたします。

なお、選手の競技場内への入場は、写真左下の選手入退場ゲートにて手指のアルコール消毒をしてから入場をお願いいたします。退場時には、各競技場所にアルコールがありますので手指消毒をお願いします。

審判員・協力役員の入場は、受付にて、体調管理チェックシートを提出していただき、100mゴール側から競技場内に入場になります。



地図：Google Earth より

2日目 トラック競技会場図(案)

の内側は競技場内として考えます。
本大会は無観客で行うため、この中は、
選手、競技役員、協力役員以外の立ち入り
はできません。

競技場入り口となる階段より、関係者以外
の立ち入りを禁止しますので、ご協力をお
願いたします。

なお、選手の競技場への入場は写真左下の
選手入場ゲートからになります。
入場前には、必ず、備え付けのアルコール
で手指消毒をしてください。

審判員・協力役員の入場は、受付にて、体調
管理チェックシートを提出していただき、
100m ゴール側から競技場内に入場になり
ます。

<レース後の選手の動線について>
ゴール後、手を洗い、選手退場ゲートより、
退場をする。運搬荷物待機場所にある、自身
の荷物を持ち、矢印の向きに歩いて、競技場
外へ速やかに出ること。
ダウンについては、自由広場を使ってもらっ
てもよい。



<小学生 100m 出場選手の保護者の方へ>

小学生の選手につきましては、送迎が必須であることも考え、保護者の待機場所について、運営側としても検討を重ねてきました。

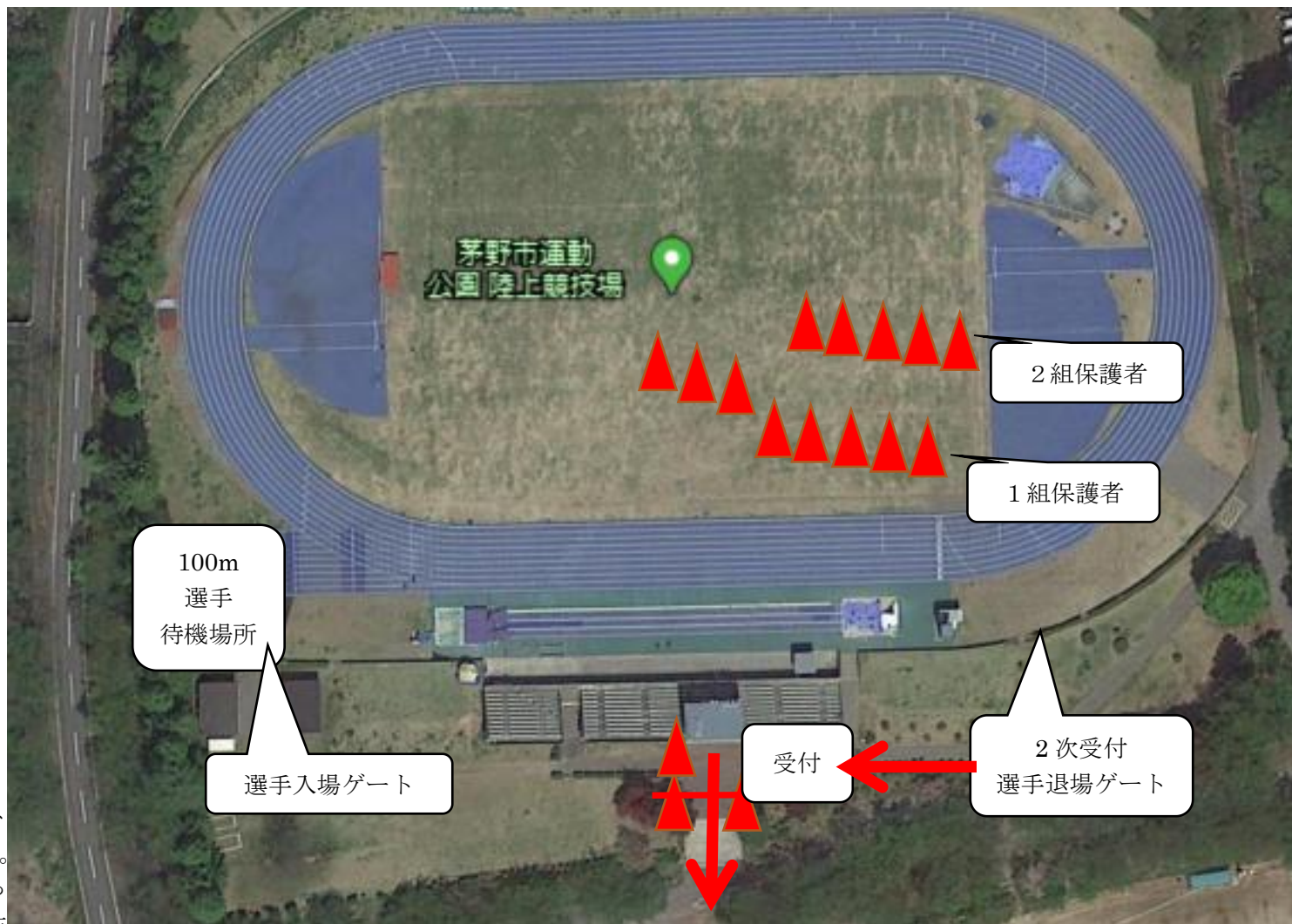
検討の結果、選手1人に対して、応援する保護者1名の入場を許可します。

選手同様、手指消毒後、体温管理チェックシートを受付にて提出いただき、応援IDを受け取ってください。応援のための競技場内入場時間になったら、2次受付に来ていただき、競技役員の指示の元、コーンのあるところで待機していただきます。なお、応援中のマスクの着用を何卒よろしくお願いします。競技終了後は、競技役員の指示の元、手指消毒後ゲートより退場いただき、矢印に従って速やかに競技場外への移動をお願いします。

<小学生 100m 出場選手の指導者様へ>

小学生の競技がスムーズに進むように、お手伝いをいただきます。

競技役員受付にて、体調管理チェックシートを提出の上、指導者IDを受け取って下さい。以降は、選手入場ゲートより競技場内に入っただき、荷物置き場への誘導および競技前の待機場所への移動、競技場外への退場、手指消毒等のお手伝いをいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



みんなで新型コロナウイルス対策をして、陸上競技活動を再開していきましょう。
一人ひとりの力は弱くても、一人ひとりが意識をして、安心・安全な競技会を成功させていくことが、
これからの陸上競技界の未来をつくります。
だれかがやるのではなく、みんなでやるのが大切です。
我慢していただく部分もありますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1日目 フィールド練習会場



2日目 トラック練習会場（芝生使用可能）

- (1) 小学生1000m
→競技場内での練習可能
- (2) 800m
→バックストレート使用可能
- (3) 400m、1500m
→投てきピットAゾーン
および走幅跳ピット使用可能
- (4) 200m
→右図スタートダッシュ練習エリア使用可能
- (5) ハードル
→走幅跳ピット使用可能
- (6) 中高生1000m
→右図スタートダッシュ練習エリア
バックストレート使用可能



諏訪記録会 9月5日（土）フィールド、9月6日（日）トラック

競技注意事項

【感染症対策について】

1 本競技会の開催について

日本陸上競技連盟から示されている『陸上競技再開に関わるガイダンス』に則り、以下の内容を確認できているため、本競技会を行うものとする。

【競技会開催の前提条件】 8月30日 9：00現在

番号	文言	評価
1	緊急事態宣言の解除	○
1-①	移動制限の解除	○
1-②	不要不急の外出自粛の解除	○
1-③	店舗営業自粛の解除	○
1-④	学校において部活動が認められている（※高校生以下の競技会の場合）	○
2	競技会開催を管轄する自治体からイベントの開催が認められている	○
3	大会開催都市もしくは地域において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っている緊急時の後方支援病院がある。	○
4	競技会に関わる全ての人（審判員・競技者・コーチなど）の健康状態の管理体制を整える。	○
5	陸上競技活動再開についてのガイダンスに沿った競技会運営をする	○

<エントリー代について>

なお、今後、新型コロナウイルスの感染が拡大し、上記の前提条件の評価が得られない場合、主催者側で大会中止の判断を下すことがある。

その際は、エントリー時に示していただいたメールアドレスに大会中止の連絡が届くようにするため、確認いただきたい。

また、本大会においては、学校および自主判断で出場を辞退した場合は、エントリー代の徴収をしないため、各チーム代表者は出場者を事前に確認の上、受付にてエントリー代の支払いをお願いしたい。

<体調管理チェックシートの提出について>

本大会は、選手が自分の競技時間に来て、終了次第帰宅するため、チーム代表者が1日目の受付にてすべての選手の体調管理チェックシートを管理して提出することが難しいと考えられるため、別紙『新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関わる報告書』を提出する。

なお、選手の体調管理チェックシートはチーム代表者が1か月保管をする。大会後2週間の体調管理チェックシートは、チェック期間終了後、各選手が個人で1か月保管をすること。大会主催者より、提出を求められたときは、速やかに提出をする。

2 本競技会にてクラスターを発生させないようにするために、下記に示すように対策を行う。
大会に参加する選手、チーム関係者、審判員、そして、ご家族に熟知いただくとともに、ご協力いただきたい。

< I 競技会開催にあたっての基本注意事項 >

1 3密を回避（下記の3点が生じる場所を徹底的に解消する）・密閉空間 ・密集場所 ・密接場面

密閉空間	対策
審判控室	テントをメインスタンド下に設営して、風通しよく広く確保する。 待機・休憩中はマスクを着用する。
アナウンサールーム	少人数、とびら・窓の開放、マスク着用、扇風機使用で空気を循環させる
写真判定室	少人数、とびら・窓の開放、マスク着用、扇風機使用で空気を循環させる
記録室	少人数、とびら・窓の開放、マスク着用、扇風機使用で空気を循環させる
更衣室	男子使用不可、女子のみ更衣室の利用可 使用の際は、メインスタンド下の競技場入り口から競技役員の許可を得て入場すること。
医務室	現地の競技役員またはメインスタンド下の本部に申告をする。 ケガの場合は、事務室にて対応。 発熱の場合は、メインスタンド下、正面入り口外の隔離テントにて対応。

密集場所になりうる場所	対策
各校テント	自分の競技時間に合わせて会場に来て、終了次第帰宅する。 そのため、補助員を設定せずに、集まった審判員数で可能な競技会にする。 応援にのみ来る生徒の参加は自粛していただく。 学校待機テントは設置できない。荷物は各自で管理すること。
招集場所	100mスタート地点に選手入（退）場ゲートを設定。選手は、その場所のみで入場することで、競技場内の人数規制を行う。招集は現地にて行う。 詳細については別紙会場図を参照すること。
競技場所	招集後のアップエリアの設定（ウォームアップ場所参照） 動かない時は、息苦しくない場合を除きマスクを着用すること。 ソーシャルディスタンスを保って待機をする。 1日目の競技終了後は100mスタート側の入退場ゲートから退場する。 2日目の競技終了後は別紙会場図に記載する。 各自で密集しないように配慮する。
ウォームアップ場所	フィールドは早めに入場をし、現地にて練習ができるようにする。 トラックは、小学生のみ競技場内にてすべての練習が可能。 中学生・高校生は、競技場駐車場から横断歩道で渡った先にある自由広場にてアップをする。現地の競技役員の指示に従うこと。招集完了30分前より競技場内にてスパイクを用いた練習を行うことができる。
応援エリア	本大会は、無観客で行うため、メインスタンドは封鎖をする。 競技会は無観客で行うが、小学生のみ1人につき、応援者1人、ゴール側ゲートより入場できるようにする。応援者は、体調管理チェックシートを受付に提出の上、IDを受け取り、競技役員の指示のもと競技場内に入退場すること。
掲示板	記録掲示板は使用せず、大会結果は「長野陸上競技協会→Data Web→競技結果→諏訪記録会結果」にあげるため、必要に応じて確認をすること。

密接場面	対策
基本的にどの場面でもソーシャルディスタンスを保ち、マスク着用	
風通しがよく、周囲 3 m以内に人がいない環境であれば、マスクをはずしてもよい	

感染症対策	
こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保つ。	トラックレース後の水道は 100m ゴール側を使い、ハンドソープを設置する。競技が終わった選手への手洗いまたはアルコール消毒の徹底をする。フィールド競技は各場所にアルコールを設置するので、積極的に使用する。
マスクを着用し、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないようにする。	熱中症予防のためにも、こまめな水分補給をアナウンサーのみでなく、競技役員、協力役員も呼びかける。
チェックシートにて体調管理を行う。	チェックシートは選手、競技役員、協力役員ともに全員行う。小学生に関しては、応援に来られる保護者にもチェックシート使用を呼びかけ、提出をしてもらう。
応援する保護者への対応	無観客で行うが、小学生のみ例外。声を出す応援はしないで、マスクを着用していただく。
多くの人が頻繁に触れる箇所を清掃・消毒	消毒は、トイレ、メインスタンド、メインスタンド下、共有した道具、マット、座椅子等を競技終了後に行う。マットは競技前と終了後で消毒を行う。

【Ⅱ 競技会開催にあたっての配慮事項】

1 感染防止対策

番号	文言
	ソーシャルディスタンス確保の工夫 ・受付…競技場前階段上に簡易テントを立てて受付を設置する。上半分をビニールで覆い受付を行う。 各校代表者 1 名で受付を行い、エントリー代、選手健康確認書保護者参加承諾書は受付の際に、その日の出場者全員分を提出する。 ・招集所…100m スタート付近に入場ゲートを設けて、競技場内の人数を管理。招集は現地にて行う。 ・練習場所…フィールドは早めに入場し、現地にて練習ができるように配慮。 トラックは自由広場にてアップ後、招集完了 30 分前を目途に競技場内での練習を許可する。種目によって練習できる場所を指定し、密集しないようにする。 ・メインスタンド応援エリア、各校テント含む芝生応援エリア…閉鎖 ・直線競技待機所…3 組ずつ座れるようにテントおよびイスを配置する。 ・200m 待機所…距離を保てるようにコーンを配置する。 ・400m 以上の距離の競技待機所 100m ゴール側の競技場外の広場に待機所を設置。距離を保てるようにコーンで荷物置き場を設定する。 ・走幅跳待機所…組ごとに待機エリアを分け、日陰で待機できるようにする。 ・走高跳待機所…距離を保てるようにイスを配置する。 ・棒高跳待機所…距離を保てるようにイスを配置する。 ・投擲待機所…距離を保てるようにイスを配置する。

	室内換気の工夫 ・記録室、アナウンサールーム、写真判定室…入口および窓を開放し扇風機を設置。 ・医務室…ケガ人と体調不良者の処置場所を分ける。 ・更衣室…男子は設定しない。女子のみ。短時間の利用を呼び掛ける。
	集合時間をずらした行動の工夫 ・入場開始時刻の工夫 ・タイムテーブルの工夫
	体調管理チェックシート（1週間前、2週間後）の掲載 提出していない競技者の出場は不可とする。（ことができる）
	健康状態の不確かな競技者の把握 ・参加しないように各学校で呼び掛けていただく。 ・体温計の準備
	運動時を除きマスク着用を義務とし、主催者はマスクを未着用者に対して注意を促す。
	手洗い、手指の消毒・洗顔の徹底を積極的に呼び掛ける。
	室内清掃・消毒の準備を整える。
	ソーシャルディスタンスを確保するため、医務室の広さを十分に確保し、医師、保健師、看護師のいずれかを医務室に常駐させる。
	個人防護具の準備を行い、緊急の場合は、個人防護具（サングラス、使い捨て手袋等）を装備した審判員が対応を行う。
	発熱者が出た場合の隔離テントの設定を階段上左側の広場の一角に設置する。
	競技役員と競技者の動線をできる限り分ける。選手は特別な用事がない限り、メインスタンド前の競技・協力役員テント周辺には近づかないこと。（別紙） 審判員は、メインスタンド下のトイレを使用すること。 選手は、メインスタンド外側にあるトイレおよび総合体育館、駐車場トイレを使用する。 水道についても使い分けを行うため、当日、受付および会場の張り紙等の掲示物を参照すること。

2 対象者ごとの配慮事項

共通	大会1週間前から体調管理チェック表を記入し、大会当日、主催者に提出
	マスク着用、手洗い、洗顔の徹底
	3密回避行動の心がけ
	競技会の規模、目的に応じて参加資格に制限をかける
競技者	体調管理チェックシートの提出
	ウォーミングアップは個別に
	競技用具使用後は手洗い、手指の消毒
	更衣室の滞在は短時間
	運動中につばや痰を吐くことは行わない
	ごみは必ず持ち帰り、茅野市運動公園内のごみ箱等も使用しないこと。
主催者	直接会っての事前打ち合わせを減らす工夫をする
	65歳以上の競技役員には原則委嘱しない
	基礎疾患を持っている方には、委嘱されても辞退するように促す
	役員と競技者との接触を減らす工夫をする
	3密回避行動、マスクの着用、眼への飛沫感染防止用眼鏡またはサングラス 使い捨て手袋を緊急時にすぐ着けられるように携帯する。

	用器具、通信機器、審判用具、計測機器、情報端末、その他共用物の使用後は手洗い、手指の消毒、洗顔を欠かさない。
観客等	本大会は、観客をいれない。
	声を出しての応援、集団応援は行わない。
	競技者への付き添いは基本的にしない。する場合には、会話に注意する。
	混雑を回避するため、付き添いのためのウォームアップ場への立ち入りは行わない。

その他

①ガイドンスⅡ（３）に該当する場合は、当該選手、チームは参加を辞退すること。

②ガイドンスⅡ（３）に基づき、該当者（チーム）から出場辞退の申告が無い場合、主催者から出場権利の取り消しを行う。

<参照：以下、ガイドンスⅡ（３）の抜粋>

（３）参加ランナー、チーム関係者・大会/競技役員・観客・メディア、大会運営関係者に感染者、濃厚接触者、感染疑い者の参加・従事の可否

・原則として行政、学校や企業等の所属の対応方針を優先すること。

①感染者への対応

大会開催日の３週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手、チームは参加を辞退する。または、主催者による出場権利の取り消しを行う。

②濃厚接触者への対応

保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認めても構わない。

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」厚生労働省（2020年5月25日）

③感染疑い者への対応

大会開催３週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状（※５）が発症していた場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則当該選手は参加を辞退するまたは、主催者による出場権利の取り消しを行う。

但し、次の１）および２）の両方の条件を満たしている場合、大会への出場を認めても構わない。

１）感染疑い症状の発症後に少なくとも８日が経過している。

（８日が経過している：発症日を０日として８日間のこと。）

２）薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも３日が経過している。

（３日が経過している：解熱日・症状消失日を０日として３日間のこと。）

※５ 感染疑い症状とは

▼息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

▼重症化しやすい方（高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

▼上記以外の方で「発熱や咳など比較的軽い風邪の症状」が続く場合（症状が４日以上続く場合は必ず、「強い症状」と思う場合にはすぐに相談を。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様）

【競技関係】

1 競技規則について

本大会は 2020 年度日本陸上競技連盟規則および本競技会申し合わせ事項により実施する。

2 会場について

【メインスタンド】

防水工事の関係で、9月4日（金）より、足場が組まれる予定である。そのため、メインスタンドの使用はできない。また、競技場前階段を上った先の入り口から競技場内には入ることができない。なお、メインスタンド外のトイレの使用はできる。

【駐車場について】

5日（土）においては、茅野市運動公園のすべての施設の利用がされている。そのため、陸上競技関係者の駐車場は、スケート場駐車場の利用をするように、関係各位で連絡の徹底をお願いしたい。

3 受付について 競技場前階段を上った場所の簡易テントを張り、受付を設置する。

【選手受付】

チーム代表者1名がエントリー代、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関わる報告書および保護者参加承諾書を提出する。

【競技役員・協力役員受付】

体調管理チェックシートを提出する。

協力役員は、ID管理カードに必要事項を記入後、受付にてIDを受け取ること。

競技役員・協力役員は、100mゴール側より競技場に入ること。

【小学生保護者観戦希望者受付】 1次受付の場所は、選手同様。

体調管理チェックシートを提出していただくことで、選手1人に対して保護者1名に応援者IDを配布する。応援者IDを受け取った後は、100mゴール側に設置する簡易テントにて、2次受付を行う。競技役員の指示に従い、競技場内の指定場所へ移動し、応援をすることができる。応援後は、競技役員の指示の元、競技場外に速やかに移動をし、1次受付にて応援者IDを返却する。

【指導者受付】

体調管理チェックシートを提出いただくことで、指導者に指導者IDを配布して中に入ることができる。

4 ウォームアップ場について

【フィールド（1日目）について】

タイムテーブル記載の開場入場時間を目安に選手入場ゲートより、競技場内に入場し、練習を行うことができる。

【トラック（2日目）について】

- (1) 小学生においては、競技場内で練習を行うことができる。会場入場時間を目安に、チームでの入場をお願いしたい。
- (2) 中学生および高校生においては、自分のアップ時間に合わせて、自由広場にてウォームアップをしてもらってよい。招集完了30分前より、競技場での練習を許可するので、選手入場ゲートより入り、別紙の練習会場図を参考に、指定されたエリアにて練習を行ってもよい。

5 T I Cについて 選手受付同様に、競技場前階段を上った場所に設置する。

- (1) プログラムの記載ミスに関するプログラム訂正用紙の受付。

- (2) 協力役員 I D、応援者 I Dの受け渡し。
- (3) 各種問い合わせ

6 招集について

- (1) 3密を避けるために、100mスタート側に選手入場ゲートを設置し、入場規制を行う。
- (2) 最終招集はトラック競技は競技開始10分前に、フィールド競技は競技開始20分前に、1500m以外のトラックはスタート地点にて、フィールドは各種目の競技場所にて行う。なお、棒高跳は最終招集は1時間前に行う。また、1500mの最終招集は、100mゴール付近で行う。
- (3) 最終招集の際に、ユニフォーム、アスリートビブス、スパイクピン、商標等をチェックする。
- (4) 必ず本人が招集を行い、代理人による招集は認めない。
- (5) 招集完了時刻に遅れた競技者は当該競技を欠場するものとみなす。

6 アスリートビブス（ナンバーカード）について

- (1) アスリートビブスは各校（各選手）で持参し、そのままの大きさと胸と背部に確実に固定する。
跳躍競技については、背部または胸のどちらかでよい。
小学生およびクラブチームの参加者については、大会運営側から支給をする。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、使用後は返却をせずに持ち帰ること。
- (2) 必ずプログラムに記載された登録ビブス（ナンバーカード）を用いる。
- (3) 800m、1500mの競技者は、招集時に腰ナンバー標識を受け取り、パンツ右側の上部やや後ろにつける。なお、腰ナンバー標識は使用後は返却をせずに持ち帰る。

7 競技方法について

- (1) トラック競技
 - ①レーン順はプログラム記載通りとする。
 - ②短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走る。
 - ③すべてのカテゴリーにおいて、スタートの合図は英語で行う。
 - ④不正スタートは1回で失格とする。
小学生においては、同一競技者が2回不正スタートをすると、失格となる。
 - ⑤小学生のスタートにおいては、クラウンチングスタートとし、スターティングブロックの使用はしない。
- (2) フィールド競技
 - ①試技順はプログラム記載通りとする。
 - ②フィールド競技における競技場内での練習は、別紙の練習会場図および競技役員の指示に従って行うこと。
 - ③跳躍種目の競技者は、助走路の外側に主催者が準備した規定のマーカーを2個まで置くことができる。ただし、走高跳は競技者が準備したマーカーを2個まで助走路内に置くことができる。
 - ④砲丸投については、サークルの直後あるいはサークルに接して、主催者が用意したマーカーを1つだけ置くことができる。これらの撤去は使用した競技者が責任をもって行う。
 - ⑤記録会のため、走幅跳、三段跳、砲丸投、ジャベリックスロー、やり投の試技数は3回とする。
 - ⑥ジャベリックスローおよびやり投に関しては3投1計で行う。
 - ⑦中学、高校男子走幅跳については、バックストレート側ピットにおいて、2ピットで試技を行う。判定審判員は1名で両ピットを運営するので、競技役員の指示の元、安全に配慮して行う。

- ⑧走高跳、棒高跳のバーの上げ方については、当日の参加者および競技役員で相談の上、練習や試技の高さを設定する。
- ⑨棒高跳、砲丸投、ジャベリックスロー、やり投で使用するすべり止め（炭酸マグネシウム）については、個人で用意すること。

(3) 助力

- ①競技者が競技場所を離れる場合には、競技役員に申し出た上で、競技役員の指示に従って行動しなければならない。
- ②ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ③コーチ等からの助言は競技場区域外に設定したコーチングエリアからのみとする。その際、そこで録画した映像を見せることは助力にならないが、録画した機材（スマートフォン・ビデオカメラ等）を競技区域内にいる競技者が手に持って見た場合は助力とみなし、該当の競技者は警告され、同行為を繰り返すと失格の対象となる。

8 荷物の運搬について

- (1) 800m、400mに参加する選手は、100mゴール側の退場ゲート外の待機所に荷物を置くため、荷物の運搬を行わない。競技終了後、手を洗ってから、ゲートより退場をする。
- (2) 1500mに参加する選手は、100mゴール側の退場ゲート外の待機所に荷物を置き、その場で招集を行う。競技開始前に100mゴールから1500mのスタートに向かって流しを行い、そのまま競技を行うため、荷物の運搬を行わない。競技終了後、手を洗ってから、ゲートより退場をする。
- (3) 小学生、中学・高校生100m、ハードル、200mについては、競技役員が選手の荷物を100mゴール側ゲートの外に運搬する。選手は競技終了後、100mゴール側の水道で手を洗い、ゲートから外に出て退場をする。

そのため、出場選手は荷物がすべて入るビニール袋を各自で持参すること。

- (4) 1日目のフィールドについては、荷物の運搬を行わない。

9 その他

- (1) 競技で使用するよう器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。
- (2) スパイクのピンの長さは、9mm以内とし、走高跳は12mm以内とする。
- (3) 競技場に商品名のついた衣類、バッグを持ち込む場合は日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規定」を遵守すること。

新型コロナウイルスについて、正しく怖がり、正しく予防し、

本競技会からクラスターを発生させないように、選手、家族、競技役員全員で、陸上競技活動を安全に再開できる環境をつくっていきましょう。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関わる報告書

競技会名	諏訪記録会	
開催日	2020年9月5日(土)・6日(日)	
会場	茅野市陸上競技場	
チーム名		
引率者氏名		
引率者携帯		
【新型コロナウイルス感染対策のための確認事項】 該当するところに○をつけてください。		
本競技会の1週間前から昨日まで体調管理（体調管理チェックシートへの記入）および検温を行ってきましたか。		
本競技会の感染予防対策および競技注意事項を、チーム代表者、選手、保護者は読んでいますか。		
本競技会に参加する選手で、体調不良を訴えている選手は参加を自粛していますか。（体調不良者がいない場合も○をしてください。）		
本競技会終了後、本大会の参加者に対して、2週間の体調管理・検温を継続していくことを、選手に説明していますか。		
チーム代表者サイン		

- ・選手の体調管理チェックシートは、チーム代表者が1か月保管をしてください。
- ・今後2週間の体調管理チェックシートへの記入したものは、選手が個人的に管理をし、1か月保管をしてください。
- ・チーム内から感染者が確認された場合、大会主催者に連絡をしてください。
- ・体調管理チェックシートの提出を求められた場合は、速やかに対応をしてください。